黒川 清(くろかわ・きよし) 政策研究大学院大学、東京大学名誉教授 日本医療政策機構 代表理事 世界認知症審議会(World Dementia Council) メンバー

東京大学医学部卒業後、同大学院医学研究科修了。 69-84 年在米。

ペンシルバニア大学医学部等を経て、79年 UCLA 内科教授。

その間、カリフォルニア州医師免許、米国内科専門医、同内科腎臓専門医。

帰国後、83 年 東京大学医学部第四内科助教授、89 年 同 第一内科教授、96 年 東海大学医学部長。

日本学術会議会長、内閣府総合科学技術会議議員(2003-06年); 内閣特別顧問(2006-08年)、WHO コミッショナー(2005-08年)、沖縄科学技術大学院大学学園理事(2011年2月-)、野口英世アフリカ賞委員長等。

2011年12月 国会の福島原子力発電所事故調査委員会委員長(-2012年7月)。

グローバルヘルス技術振興基金代表理事・会長(2013年1月-2018年6月)。

日本内科学会理事長、日本腎臓学会理事長、国際科学者連合体の役員・委員を務め、国際腎臓学会理事長、国際内科学会議会長、Master of American College of Physicians, Founding Governor of ACP Japan Chapter (2003-11 年), Board member of Alexandria Library, Egypt (2006-10), Agency for Science, Technology and Research (A*STAR), Singapore (2007-11), Khalifa University of Abu Dhabi Government (2008-14), Global Science and Innovation Council of the Prime Minister of Malaysia(2014-17) など幅広い分野で活躍。

2014 年 4 月からは英国政府から依頼され World Dementia Council のメンバー。 東海大学特別栄誉教授(2019 年 1 月-)

フランス王国よりレジオンドヌール勲章シュバリエ(2009)、在日米国商工会議所 Person of the Year 2010(2010)、国会事故調委員長としての功績により Foreign Policy '100 Top Global Thinkers 2012', "2012 Scientific Freedom and Responsibility Award" of AAAS (American Academy for the Advancement of Science)、東京アメリカンクラブ(TAC) Distinguished Achievement Award (2013)、山上の光賞(2018 年)などを受賞。

ブログ<http://www.kiyoshikurokawa.com/>

2019年5月現在